



富士フィルムワコーケミカル株式会社
Hirono Plant, Fujifilm Wako Chemical Co., Ltd **広野工場**

Interviewee

富士フィルムワコーケミカル株式会社
広野工場 管理部長 兼 管理部 総務課 課長
兼 コーポレート部 総務人事グループ 課長

さとう ゆきお
佐藤 幸男 さん

**事業のスケール
向上のために
最適な町でした**

当時のメイン工場での生産規模を拡大するため新たな工場の建設先を探していたところ、広野町であれば事業のスケールを向上させるのに最適だと判断し、1990年に操業を開始しました。

この広野工場ではディスプレイ材料等の機能性有機化合物や医療用医薬品の原薬、中間体を製造しています。我々は地域に根差した工場です。東日本大震災当時、全町避難となり一度は工場休止になるも、従業員の「広野町のこの工場がいいんだー」という声に後押しされ、工場復旧を急いだエピソードもあります。

社長をはじめ、役員と社員の距離が近いというのも弊社の特徴です。困ったことがあれば相談しやすい、風通しの良い、働きやすい環境だというのが、私が33年間勤続できている理由でもありますね。工場の見学も可能です。

今まで見学にいらした方からは、「現場で働いている人たちがよく笑っていることや「挨拶が気持ちいい」などの感想をいただいています。私たちにとっては普通のことだったのですが、働いている人が生き生きしている、というのも会社の魅力なのだ改めて気づかれました。

移住後の人間関係を不安に思うこともあるかもしれませんが、広野町は地域住民同士の交流を大切にしていると感じています。NPO団体が主催している「みかんクラブ」というスポーツクラブもあり、弊社の社員も参加しています。スポーツを通じた仲間ができて楽しんでるようですよ。

私たちも、新たな人材を迎え入れる準備は整っています。化学工場ではありませんが、募集職種は多岐にわたっているため、化学の知識がなくても大丈夫です。広野町で働きたいと、広野工場に興味を持ってくださる人が増えると嬉しいです。その際は、ぜひご連絡ください。



今回のテーマは「働く」。



広野町は小さな町ですが、生き生きと働く人たちが大勢いらっしゃいます。



製造業、飲食業、農業の三種を通して、広野町で働くことをご紹介します。

WORK



風通しのいい社風、コミュニケーションの取りやすい会社

Company Information

〒979-0401 福島県双葉郡広野町上北迫字岩沢1-34 TEL: 0240-27-4171 FAX: 0240-27-3505

広野町の産業グラフ (2016年版データ参照)

広野町は、震災の影響を受け産業が変化した町の一つでもあります。現在宿泊・飲食サービスを営む会社が一番多く、その次に卸売業・小売業、建設業が続きます。震災後の発展という意味ではまだまだこれからの町です。起業者の数も年々増えており、この町でチャレンジしてみたい！という声に応える制度があります。詳細は「りんくひろの」へお問い合わせください。参考 / 内閣府 地方創生推進室

